

循環器内科通院中の患者さまへ

当院では、以下の日本心血管インターベンション治療学会 (CVIT) にて施行されている経皮的カテーテルインターベンション術（以下、PCI）を行なった患者様の登録事業に協力しています。この登録事業は、PCI 治療前後のカルテ情報から得られた情報を登録し、今後の治療を改善するために行なっています。

データは National Clinical Database (<http://www.ncd.or.jp>) に登録していきます。私たちは可能な限り皆様のご協力を得たいと思っております。ご質問がある場合、またはこの登録事業に「自分の情報を使ってほしくない」とお思いになりましたら、遠慮なく下記の担当者までご連絡ください。但し、すでに解析を終了している場合など本データからあなたの情報を削除できない場合がありますの、ご了承ください。

【研究課題名】 日本心血管インターベンション治療学会内登録データを用いた統合的解析

【計画書番号】 CVIT-2017

【研究責任者】 日本心血管インターベンション治療学会理事長 中村 正人

【当院責任者】 中島 祥文 内科学講座循環器内科分野

【研究の目的】 心血管インターベンション治療の実態を調査するため

【対象となる方】 2013年1月1日以降に当院で心血管インターベンションを受けた方

【研究期間】 2017年6月22日から2027年3月30日まで

【対象症例数】学内 700例(当院で行われている全ての心血管インターベンション治療患者)

【研究成果の公表について】 学会発表、学術雑誌およびデータベースなどで公表

【研究計画書などの入手または閲覧】

希望される場合には、他の研究対象者などの個人情報及び知的財産の保護などに支障がない範囲内で、本研究に関する研究計画書などを閲覧することができます。

【利用する治療情報】

- 診断名、年齢、性別、入院日、既往歴、服薬内容、採血結果、カテーテル治療内容、合併症の有無、PCI 後の予後調査など
- 匿名化処理したカテーテル動画情報(在籍医師が同学会心血管カテーテル治療専門医や認定

医申請を行う際など)

【外部機関への研究データ提供】

上記カルテ情報を National Clinical Database (<http://www.ncd.or.jp>) に登録します。

【利益相反】 なし

研究費は日本心血管インターベンション治療学会よりその資金が捻出されます。

【個人情報の取り扱い】

- お名前、住所などの個人を特定する情報につきましては厳重に管理を行い、学会や学術雑誌等で公表する際には、個人が特定できないような形で使用いたします。
- 研究にあたっては、個人を安易に同定できるような情報は削除したり、関わりのない記述などに置き換えたりするなどの処理を行い使用します。

【問合せ先】

岩手医科大学附属病院循環器医療センター 循環器内科

責任医師：中島祥文

住所 岩手県盛岡市内丸19-1

電話 019-651-5111(代表) 内線(7322)

当院を利用する患者様に上記を広く公開します(※)。

※「公開」とは、広く一般的に研究を実施する旨を知らせること(不特定多数の人々が知ることができるように発表すること)といい、公開にあたっては、情報の取り扱い状況に応じ、合理的かつ適切な方法を指します。